

2025年7月4日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社北海道共創パートナーズ

株式会社バーニッシュカンパニー様の『SDGsコンサルティング』のご利用について

北洋銀行（取締役頭取 津山 博恒）と子会社の株式会社北海道共創パートナーズ（代表取締役社長 岩崎 俊一郎）は、お客さまのSDGs経営への取り組みを支援するため「SDGsコンサルティング」を提供しています。今般、株式会社バーニッシュカンパニー様（北海道札幌市、代表取締役 太田 能弘様）が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

北洋銀行グループは今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

会社概要

会 社 名	株式会社バーニッシュカンパニー
所 在 地	北海道札幌市中央区北6条西18丁目11番12号
代 表 者	代表取締役 太田 能弘
業 種	衣料品小売業

※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以 上

《北洋銀行グループ サステナビリティ方針》

北洋銀行グループは「経営理念」と「行動規範」に基づく企業活動を通じて、当行グループを支えていただいている全てのステークホルダーと地域社会・環境の持続的発展に貢献するとともに、当行グループの中長期的な企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。

株式会社 バーニッシュカンパニー

サステナビリティ経営方針

私たちは、アパレル事業を通じて社会に貢献する企業として、環境に深く関わっていることを認識し、環境影響を考慮した事業活動を推進します。
お客様の豊かさを通じて、私たちが豊かになり、全てのステークホルダーとの絆を深め、地域に貢献できる存在を目指します。

BURNISH

企業理念（ミッション）

ファッションを通じて、お客様が幸せに、素敵になっただく

経営理念（ビジョン）

ここに集う仲間や出会ったすべての人達、バーニッシュカンパニーを通じてつながるみなさんが、ハッピーになること
そして、地域社会に貢献できる存在でありたい

事業に影響を与える環境変化	重要課題（マテリアリティ）	取組内容	主なステークホルダー
Environment - 脱炭素に向けた社会変化 - 自然災害の激甚化 - 自然保護への強化規制 - 循環経済の加速	1. 心と心がつながる顧客体験の提供	① 商品・スタイリング提案力の強化 ② お客様の声に基づいたサービス向上	お客様 お取引先様 従業員
Social - 人口減少・少子高齢化 - 価値観やライフスタイルの変化 - 世帯構造・社会構造の変化 - 働き方改革の進展	2. 環境配慮・エコ活動の推進	① マイバッグの利用促進 ② サステナブルな資材選定 ③ 省エネ活動の実践	環境 お客様
	3. サステナブルな商品流通の促進	① 商品の長期利用促進と情報発信 ② 適正な仕入・在庫・販売の徹底	環境・地域社会 お取引先様 お客様・従業員
	4. イキイキとした働きがいの創出	① 福利厚生制度の拡充 ② 適正人員による店舗運営 ③ 従業員エンゲージメントの向上 ④ ワークライフバランスの向上	従業員
	5. IT・DXの推進による業務効率化	① 販売・営業・管理業務の効率化	従業員
Governance - サプライチェーンの見直し - 新型コロナによる産業構造の変化 - 消費者の情報収集経路及び嗜好の多様化 - サイバー攻撃の増加 - 企業の社会的責任に対する重要性の高まり 2024年問題の顕在化	6. リスクマネジメントの強化	① 情報管理体制の強化 ② BCP対応の強化 ③ コンプライアンスの強化	従業員 お客様 お取引先様

サステナビリティ経営への取り組み

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

また、環境問題、労働負荷や人権問題など企業を取り巻く社会課題のうち、当社が将来にわたって事業活動を継続するために重要な課題をマテリアリティと定め、重点テーマを設定しております。重点テーマの取り組みを通じて、経営のリスクを回避し、イノベーション創出の機会を捉えてまいります。

2025年 7月 株式会社 バーニッシュカンパニー

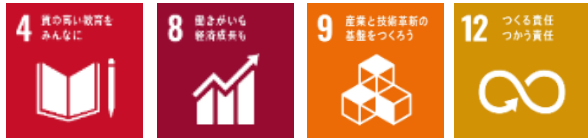
SDGs達成とマテリアリティへの取り組み

Governance

私たちは、経営の客観性・透明性を高め、コンプライアンス体制の強化・充実を推進することを通じて、企業価値の向上を目指します。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・ 独自ブランド・ショップの開発
- ・ スタッフ間、部門間コミュニケーションの強化
- ・ 情報管理体制の徹底



重要課題	取組内容	KPI	目標（到達点）	
			数値	達成時期
心と心がつながる 顧客体験の提供	商品・スタイリング 提案力の強化	年間売上高	40億円	2030年度
		シーズン内 リピーター率	60%	2026年度
	お客様の声に基づいた サービス向上	フィードバック 対応件数	年12件	2026年度
IT・DXの推進による 業務効率化	販売・営業・管理業務 の効率化	ピックアップ項目の 業務時間削減割合	50%	2029年度
リスクマネジメント の強化	情報管理体制の強化	情報漏洩件数	0件	毎年
	BCP対応の強化	社内協議数	1回	毎年
	コンプライアンス の強化	社内周知数	年3回	2026年度
		研修・会議参加率	100%	2026年度

Social

私たちは、持続可能な世界を目指し、社会からの期待に応え、企業市民としての責任を果たすために人権を尊重し、誰もが安心して働ける環境をつくるとともに、事業を通じた社会への還元を行います。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・ 定期健康診断受診率100%の達成
- ・ インターンシップ・職場体験の実施
- ・ コミュニケーションUPに寄与する社内研修の実施



重要課題	取組内容	KPI	目標（到達点）	
			数値	達成時期
イキイキとした 働きがいの創出	福利厚生制度の拡充	従業員周知数	2回	毎年
		福利厚生追加・ 見直し数	1件	毎年
	適正人員による店舗運営	人員不足店舗数	0店舗	2027年度
	従業員エンゲージメントの 向上	入社1年以内定着率	90%以上	2028年度
		エンゲージメント点数	10%向上	2030年度
	ワークライフバランスの向上	有給休暇取得率	80%以上	2030年度

Environment

私たちは地球環境問題を経営上の重要な課題の一つとして認識し、持続可能な社会の実現に向け、事業活動において環境保全および汚染予防に取り組みます。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・ エコポイントの活用
- ・ 複数購入の促進による包装資材の削減
- ・ サステナブル素材を使用した衣料品の流通



重要課題	取組内容	KPI	目標（到達点）	
			数値	達成時期
環境配慮・エコ活動の 推進	マイバッグの利用促進	お客様エコポイント （マイバッグ）利用率	30%	2028年度
	サステナブルな資材選定	環境配慮型ショッピング バッグ普及率	100%	2030年度
	省エネ活動の実践	GHG排出量削減率	4.2%	毎年
サステナブルな 商品流通の促進	商品の長期利用促進と 情報発信	SNS発信店舗数	全36店舗	2026年度
	適正な仕入・在庫・販売の 徹底	＜バーニッシュ＞ 格納商品原価/仕入率	3%	2026年度
		＜エン＞ シーズン内消化率	95%	2026年度